

交渉情報	NO.7	信越支社郵便事業本部 総務部
JP労組 信越地方本部	2013年10月8日	添付資料:2枚

年末年始短期期間雇用社員（アルバイト）の早期確保について

信越支社郵便事業本部総務部は、本日（10月8日）「年末年始短期期間雇用社員の早期確保」について地方本部に説明してきました

1 概要

年末年始繁忙期の円滑な業務運行を確保する上で、業務量に基づいた年末年始アルバイトの早期確保に取り組むとしています。

2 確保体制の確立

支社資料では正社員年賀の取組みにより、特に内・外の必要人員が変更になることから、単に前年実績を踏襲することなく、雇用開始日及び勤務時間の設定等について十分に検証し、真に必要な労働力を時間単位で算出の上、日本郵便ホームページなどの活用を通じ必要人員を確保するとしています。

3 年末年始アルバイト確保目標日

平成25年11月29日（金）

アルバイトの給与単価について

1 他企業の雇用単価の動向、雇用情勢等を勘案し、効果的・効率的な単価を設定するとともに、地域別最低賃金を下回らない額を設定しております。

2 最低賃金（ ）は昨年

新潟県－701円（689円）

長野県－713円（700円）

3 アルバイト給与単価（ ）昨年単価

(1) 新潟県

- ①内務 高校生 710円 (690円) 一般及び大学生 740円 (720円)
②外務 高校生 790円 (770円) 一般及び大学生 820円 (830円)

(2) 長野県

- ①内務 高校生 720円 (700円) 一般及び大学生 750円 (720円)
②外務 高校生 800円 (780円) 一般及び大学生 830円 (830円)

※ 給与単価は原則としており、郵便局等での雇用確保の困難な場合は、個別対応により単価アップも検討するとしています。

新潟県と長野県における高校生の雇用単価の違いは、県別の最低賃金に合わせて設定されています。

【労使対応】 単局窓口